

育つよみ鏡野のようきんコース



朝読書の取り組みをととして

上齋原中学校では、全校で毎日八時二十分から三十分まで朝読書を行っています。生徒が各自で自分の読みたい本を用意し、十分間の読書を行います。特別な指導はしていませんが、静かに読書をしています。教職員も、生徒と一緒に教室で読書します。

上齋原中学校では、チャイムを鳴らしません。読書の時間がきてもそれを知らせるのは、教室の時計だけです。時間になっても取りかかれていないときは、担任が読書に取りかかるように促します。いったん読書に取りかかると、全員が時間まで集中して読みます。みんな、読書は好きなのです。昨今、読書離れということも耳にしますが、生徒の姿を見ていると、読書は、いつの時代になってもおもしろいものの一つであることに変わりがないように感じます。

本校の朝読書は、十年ほど前から

始まったようで、それ以来、今日まで続けています。十分間という短いようですが、忙しい一日の時間のなかでこの時間を生み出すことは、そんなに簡単なことではありません。しかし、忙しいからこそ、こうした時間を設けることに意味があるように思います。

定期テストや生徒集会などがあるときは、朝読書はなくなります。毎日できるわけではありません。教職員も、朝の打合せが長引くと、遅れて参加することもあります。しかし、この取り組みにより、一時間目の授業にスムーズに移行できたり、学級や学校の落ち着いた雰囲気作りに役立っているように思います。

今年度も、上齋原中の一日は朝読書で始まります。このような取り組みなどをととして、上齋原中学校では生徒の健全育成に努めています。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

上齋原中学校 白井義彦

のびのびひろば

(富保育園)



みんな元気に大きくな〜れ!!

富保育園では、新しいおともだち1名を迎え、1歳から5歳まであわせて16人のおともだちで新年度をスタートしました。元気いっぱいの子どもたち、先日は畑にスナックエンドウやジャガイモ、コンニャクイモを植え、「おおきくな〜れ。」「採れたらどんなおりょうりにしようかな?」と収穫を楽しみにしています。



ふわふわ土のお布団だよ。早く大きくなってね。



スナックエンドウの種を穴に入れて…



あーぶくたった にえたった にえたかどうかだかたべてみよう



絵本「みどりいろのたね」
太田大八絵 福音館書店

春のレシピ 〜春色豆ごはん〜

- 〈材 料〉(子ども1人分) ・米…50g ・昆布…適量 ・グリーンピース…10g
・酒…5g ・塩…適量 ・たらこ…13g
- 〈作り方〉 ①米を洗い、昆布を入れて30分置く。
②米にグリーンピースと酒、塩を加えて普通に炊く。
③たらこは切り込みを入れ、ラップをかけて電子レンジで1〜2分加熱しほぐす。
④炊き上がったご飯にたらこを混ぜる。